

泊ふ頭 ターミナルビル 「とまりん」



所在地：沖縄県那覇市前島3丁目25番1号
 建築面積：約4,500㎡
 延床面積：約39,000㎡
 構造・規模：鉄骨鉄筋コンクリート造、地下1階地上15階建
 照明更新施工：(株)沖縄ダイケン
 照明更新完成：平成22年10月

S82

周辺の離島へのフェリーなどが発着する泊ふ頭。

泊ふ頭再開発事業の拠点施設として平成7年に開業した泊ふ頭ターミナルビル「とまりん」は、開業以来15年余りを経て、より快適で、環境にも配慮した照明設備へとリニューアルされました。

周辺の離島観光の出発地として、市民の憩いの場として利用される複合ビル

那覇の市街地にも近く、久米島、慶良間諸島などの周辺の離島への玄関口として利用される泊ふ頭地区。泊ふ頭ターミナルビル「とまりん」は、再開発事業によりウォーターフロントとして生まれ変わった泊ふ頭地区の拠点施設として平成7年に開業しました。

「とまりん」は、地上1階から3階までがターミナルと店舗、4階から5階にオフィス、6階から15階がホテル施設で構成され、隣接して5階建ての駐車場ビル(とまりんアネックス)が設置されています。

軒下通路や屋内廊下・店舗などにはLED照明、オフィスにはHf蛍光ランプ器具を多用し大幅な省エネを実現

今回の照明リニューアルは、経年的な老朽化の進行とともに、テナントの増加に伴い契約電力量がオーバーする可能性が生じてきたため、大幅な消費電力の削減化を図ることを目的としたもの。同時に、環境負荷の低減化と安全で豊かなくつろぎ感、それに活気ある空間演出などを配慮した計画となっています。

1階の「とまりん」から「とまりんアネックス」の長い通路には、半屋外となっている軒下天井を既存のFHT42W相当の明るさを消費電力26Wで実現するLED軒下用ダウンライト2000シリーズ(昼白色、器具光束2,000lm)に更新。約46%の消費電力・CO₂排出量を削減しながら、LEDの特性である活気に満ちたきらめき光(輝度)により歩行の安全性と快適な移動空間を創出しています。

また、屋内のエレベーターホールや廊下には省電力・長寿命のLED電球ダウンライト(電球色、消費電力8.7W)を、店舗にはLEDベースライトスクエアタイプ(昼白色、消費電力37W)を、オフィスには高効率の32WHf蛍光ランプ2灯用器具(既設はFLR40W3灯用器具)などに更新・採用し、同等以上の明るさを確保しながら既存光源・器具と比較して約68%の省エネ・CO₂排出量の削減を可能にするとともに、長寿命化によるランプメンテナンスの大幅な軽減が図られています。



1階通路軒下の照明はLEDダウンライトに更新し、歩行の安全性と快適性を創出しつつ省エネを実現



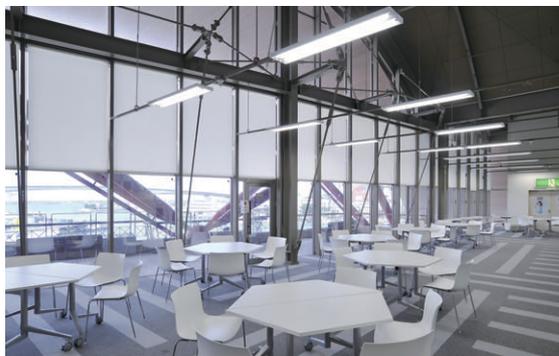
オフィスには高効率のHf蛍光ランプ2灯用器具を採用



エレベーター周辺のLED電球ダウンライト



2階通路のLED電球ダウンライト



Hf器具をレースウェイに配置したオフィス内の食堂



LEDベースライトストレートタイプに更新された店舗の照明

主な照明器具一覧

設置場所	器具名	形名	台数	ランプ・備考
軒下通路	軒下用LEDダウンライト2000シリーズ	LEDD-20901MW-LS9	108	LED 消費電力:26W
		LEDD-66001ML-LS1	7	LED 消費電力:6.9W
室内	LEDダウンライト	LEDD-20001MW-LS9	15	LED 消費電力:26W
		ID-76006(W)	135	LED電球 消費電力:8.7W
	LEDベースライトスクエアタイプ	LEDT-32401NW-LD9	30	LED 消費電力:37W
		蛍光灯直付器具	FHT-42307N	20